

◎令和2年度ふくしのスローガン

「思いやり みんなでつくろう 花咲く未来」

社協だより

オレンジハート

No. 173

令和2年11月15日発行
編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人
南相馬市社会福祉協議会

〒975-0011
福島県南相馬市原町区小川町322-1
TEL 0244-24-3415
FAX 0244-24-1271
http://www.m-somashakyo.jp
shakyo@m-somashakyo.or.jp



社協HP



▲フレスコキクチ 鹿島店



▲南相馬市役所



▲南相馬ジャスマール



▲ローソン南相馬小高店

お寄せいただいた募金は、福島県共同募金会に集められた後、福祉施設の整備やボランティア団体、社会福祉協議会が行う各種事業に配分されるほか、災害時の見舞金など地域で幅広く活用されます。

なお、令和3年3月31日まで赤い羽根共同募金運動を展開しています。引き続き皆さまの協力をお願いします。

多くの皆さまから募金の協力をいただき、ありがとうございました。

南相馬市では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、運動開始日の10月1日に、市役所・スーパー等4カ所街頭募金を行いました。

じぶんの町を
良くするごんみ
赤い羽根共同募金運動
「街頭募金運動」

この広報誌は皆様から寄せられた「社協会費」・「赤い羽根共同募金配分金」が活用されています



『声の広報』 つてなあれ?!

朗読講習会

南相馬市では、視覚障がい者の方への情報支援として「広報みなみそうま」と「オレンジハート(社協だより)」を音声化した「声の広報」を発行しています。この活動は朗読ボランティアによって支えられています。

朗読ボランティアの活動や声の広報利用者の声を知ることができ、講習会を下記の通り開催します。

朗読に関する基礎的な知識や技術をこの講習会で学びます。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

◆日程

- ① 令和3年1月8日(金)
- ② 令和3年1月15日(金)
- ③ 令和3年1月22日(金)
- ④ 令和3年1月29日(金)
- ⑤ 令和3年2月5日(金)

午後3時30分(全5回)

◆会場

原町区福祉会館 大会議室
(1月15日のみ中会議室)

◆講師

二本松朗読サークル「ひばり」
まうだ ともこ
松田 知子氏

※2月5日のみ

朗読ボランティア「こだまの会」
声の広報利用者
高澤 孝夫氏

◆参加費 無料

◆締切

令和2年12月18日(金)

◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(原町区)
☎(0244)24-3415



▲朗読ボランティア「こだまの会」さん 声の広報作成の様子

ご協力をお願いします!

～歳末たすけあい運動～

12月1日より、歳末たすけあい運動が全国的に実施されます。

歳末たすけあい運動は新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう実施している募金で、赤い羽根共同募金運動の一環です。

運動期間

令和2年
12月1日～
12月31日

スマホからも募金できます。



※インターネットから歳末たすけあい募金へ寄付をする場合は、メッセージ欄に「歳末たすけあい募金へ寄付」と入力をお願いします。

*地域歳末たすけあい募金の使途



令和元年度の歳末たすけあい募金では、市民の皆さまより3,385,000円のご協力をいただきました。

皆さまからの募金は、歳末時期に行われる福祉活動に使われ、余剰金については翌年度に共同募金配分として活用されます。

南相馬市では、地域のふれあい事業を計画している行政区の方々に対する支援(歳末たすけあい募金配分事業)のほか、社会福祉協議会で行う子どもの健全育成のための事業(子どもニコニコ元気塾)に使われています。

皆さまのご協力をお願いします。

こんにちは！生活支援相談室です

被災者支援事業

サロンのお知らせ

※サロンに参加される方は、感染症予防のためマスクの着用をお願いします。

『社協ゆいゆい広場』

※状況により変更となる場合がございます

日時

令和2年11月25日(水)
令和2年12月23日(水)
午後1時30分～午後3時30分

会場 原町区福祉会館

参加費 100円(初回無料)

問い合わせ・申込先

生活支援相談室(原町担当)
☎(0244)2615107

『おだかサロン』

※状況により変更となる場合がございます

日時

令和2年11月18日(水)
令和2年12月16日(水)
午前10時～正午

会場

小高老人福祉センター

参加費 100円(初回無料)

問い合わせ・申込先

生活支援相談室(小高担当)
☎(0244)2615107

福島市に避難されている方

『ホッとサロン』について

日時

令和2年11月25日(水)
午前9時30分 開場

会場

福島市アクティブシニアセンター
アオーゼ 多目的ホール

内容

『わたしの人生ノート』書き方講座
※飲み物は各自ご持参ください

問い合わせ先

福島市社会福祉協議会
総務課地域福祉課
☎(024)53318881

【社協ゆいゆい広場】



【おだかサロン】



▲これからサロンを始めます ▲楽しいおしゃべりタイム(*´▽`*)

「おたがいさまの気持ち」タオル・雑巾のご協力ありがとうございました!!

7月の豪雨災害で甚大な被害を受けた「熊本県人吉市」への支援物資として、オレンジハート8月15日号にて募集いたしました「タオル・雑巾」を、被災地へお送りしましたので報告します。

市民の皆さまから寄せいただいた枚数：717枚

ご協力いただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。



▶発送したタオルの一部



拝啓 秋冷の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

今回の令和2年7月豪雨災害に際しまして、義援金をお寄せいただき、また皆様方の御厚情あふれる激励や御支援を賜り、深く感謝いたしますとともに厚くお礼申し上げます。

今回の豪雨により、住まいを失ったり、心に傷を負ったり、生活に支障を来した人の数は計りれません。

そのような中、皆様からいただいた心温まるお心遣いは、被災者の方々にとりまして大きな助けとなり、明日への希望につながるものです。お預かりした真心は、被災者の方々のもとへしっかりと届けさせていただきます。

今後とも、人吉市の復興にお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のますますの御健康と御発展を祈念申し上げ、お礼の御挨拶とさせていただきます。

令和2年10月吉日

南相馬市役所 様
南相馬市社会福祉協議会 様

熊本県 人吉市長 松岡 隼人

▶人吉市長より御礼状をいただきました

まるまる WAの〇〇



10月31日はハロウィーンでしたね。すみれデイサービスセンターではカボチャ作りをしました。全部表情が違うので、とてもかわいい仕上がりになりました。このカボチャは「ジャック・オー・ランタン」という名前、魔除けの意味があるそうです。皆さんはどんなハロウィーンを過ごしましたか？

すみれデイサービス Y・O

Q&A おしえて社協さん

Q なぜ社協は会費を集めるのですか？

A 社協は「地域のだれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を住民主体で推し進めていくことを目的とし、住民一人ひとりが福祉の担い手として参加する福祉を目指し「会費制度」をとっています。「地域での支え合い・助け合い」が社協活動の根幹と考えております。そのためには、地域にお住まいの方の想い、状況、課題を把握すること、また、そのニーズに即した活動のため、行政区をはじめ市民の皆さまのお力が不可欠になりますので、社協を支える柱となる社協会費の趣旨をご理解いただき、社協活動にご協力をお願いします。

◆問い合わせ先 総務課(原町区) ☎(0244)24-3415

「まいじん」ひろば

《令和2年9月16日〜令和2年10月15日》

小高区

【「遺志金」】

- ・松本 孝 幸様(北鳩原)
- 故松本信子様ご遺志として
- ・半谷 正 博様(下浦)
- 故半谷キヨ子様ご遺志として
- ・門馬 直 人様(姥沢)
- 故門馬次郎様ご遺志として

鹿島区

【「遺志金」】

- ・森 豊 大様(山下)
- 故森 合子様ご遺志として
- ・只野 雅 彦様(江垂)
- 故只野 仁様ご遺志として
- ・小林 良 平様(鹿島)
- 故小林 恣様ご遺志として
- ・西山 明 好様(小山田)
- 故高野忠泰様ご遺志として
- ・高橋 義 房様(上栢窪)
- 故高橋悦子様ご遺志として
- ・上田 正 男様(あさひ)
- 故今井トキ様ご遺志として
- ・佐藤 慎 一様(小池)
- 故佐藤 秀様ご遺志として
- ・館野 信 一様(永渡)
- 故館野シゲ子様ご遺志として
- ・鈴木 直 門様(横手)
- 故鈴木 薫様ご遺志として
- ・前田 崇 伸様(寺内)
- 故池田政隆様ご遺志として

原町区

【「遺志金」】

- ・北山 隆 男様(下北高平)
- 故北山テル子様ご遺志として
- ・草野 敏 秀様(南町)
- 故草野美代子様ご遺志として
- ・木幡 俊 信様(鶴谷)
- 故木幡としる様ご遺志として
- ・江井 崇 文様(上太田)
- 故江井謙二様ご遺志として
- ・匿名 名
- ご遺志として

【「一般寄付金」】

- ・匿名 名
- 南相馬市支援のために

【「物品寄付」】

- ・横手 健 一様(徳島県)
 - お米をフードバンクへ
 - ・本町・三島町地区福祉委員会 様
 - のり、しゃげほぐし等をフードバンクへ
 - ・森 豊 大様(山下)
 - リハビリパンツ等を社会福祉のために
 - ・鈴木 節 子様(栄町)
 - タオル等を社会福祉のために
 - ・匿名 名
 - リハビリパンツを社会福祉のために
 - ・匿名 名
 - リハビリパンツ等を社会福祉のために
 - ・匿名 名
 - フェイスタオル等を社会福祉のために
- 【お寄せいただいたご厚情は
地域福祉活動に活用させていただきます】

子育て支援事業 なないろサロン

◆開催日

月曜日〜金曜日

(祝日を除く)

午前10時〜午前11時30分

午後1時30分〜午後3時30分

◆場所 むつみ荘

◆12月イベント

8日(火)

23日(水)

なないろ

クリスマス会

移動図書館

おはなし会

※イベントは午前実施

◆問い合わせ申込先

地域福祉課(鹿島区)

☎(0244)46-5354



フードバンク御礼とご報告

9月分実績

◆社協への寄付件数

10件(総数 216点)

◆要支援者への食糧引き渡し

件数 18件(総数 348点)

活動へのご支援、ご協力ありがとうございました。ご報告いたします。

認知症相談会

◆期日

令和2年12月14日(月)

午後1時30分〜午後3時30分

◆会場

原町区福祉会館 中会議室

◆問い合わせ先

認知症の人と家族の会

☎(0244)23-4519

あらかわ 荒まで

わんぱく

11月は七五三の季節ですね。自分が子どもの頃は手に持っている千歳飴が食べたたくて、写真撮りやお宮参りが早く終わらないかな〜と思っていた記憶があります。

千歳飴は子どもが食べるものという印象が強いですが、長い飴を折って家族みんなで子どもの長寿を願いながら食べるのが本来の食べ方だそうです。

昔は子どもの生存率が今よりもずっと低かったため、子どもの無事な成長への家族の願いの表れですね。

今は飴の袋もキャラクターの絵柄になったりさまざまと変化していますが、昔から親の想いは変わらず続いているでしょう。

久々に千歳飴が食べたくなりました。(S)